

矢賀 学区だより

広島東防犯組合連合会から表彰

この度、矢賀地区防犯組合連合会は永年にわたる地域に対する防犯活動が評価され、広島東防犯組合連合会並びに広島東警察署から表彰状が授与されました。

矢賀地区では、毎週第三金曜日を町内一斉パトロールの日と定め、各町内会に設置されている防犯組合の単位で、地域安全推進委員が中心となり、町内のパトロールを実施しています。

現在、コロナ禍の影響で一部パトロールを中断しているところもありますが、引き続き地域での安全と防犯活動に邁進していく所存です。

これからも皆さまのご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。



矢賀地区防犯組合連合会

八月豪雨で避難所開設

八月七日からの大雨で、矢賀地区にも土砂災害の避難指示が出され、矢賀中央集会所に避難所を開設しました。

間もなく避難所は閉鎖されましたが、十二日から降り続いた雨により、再度、避難所を開設することになり、十九日まで開設しました。

この間、数名の方に避難所を利用して頂きました。幸いなことに矢賀地区では大きな被害は発生しませんでした。

これからも、避難指示などが発令されたときには、早めの避難など身を守る行動をとって頂きますようお願いいたします。



避難所開設の様子

矢賀地区自主防災連合会

男崎神社秋季大祭中止

十月十七日(日)に開催予定でしたが、男崎神社秋季大祭は、コロナ禍のため中止することになりました。

悪しからず、ご了承ください。

その他の中止となる当面の行事

9月12日(日)敬老会

10月2日(土)やが祭り

10月7日(木)クリーンマイタウン

10月16日(土)東区青少年健全育成大会

一葉

なお、敬老会は中止となりますが、対象となる方に、粗品を配布する予定にしています。

開催予定日までにはお配りする予定です。お楽しみにしてください。

その他の実施行事

9月21日(火)パソコン教室

11月13日(土)・14日(日)

男崎神社 七五三

詳細は次頁参照

矢賀学区だより編集委員会

七五三

日本に生まれたら誰もが経験する七五三は、昔から続く伝統行事です。お子さまの健やかな成長を祈願する大切な行事を男崎神社で行いましょう。

日時 令和三年11月13、14日
九時から一五時まで

会場 男崎神社拜殿

東区矢賀三丁目

申込み 準備の都合のため

予約制とします。

申込先 広島県神社庁内

(男崎神社 原田)

電話 082(261)0563

祈祷料 一人三千円から

備考 コロナ感染予防のため、マスクを忘れずに。

「祈祷は、家族ずつ行います。事前予約をお願いします。」



小学校だより

地域連携の大切さ

「二葉中学校区小・中合同研究会」

二葉中学校区では、毎年、小・中合同研究会を開催しています。ご存知のように、二葉中学校区内には、二葉中学校、中山小学校、尾長小学校、そして矢賀小学校の四校があります。

この四校で、夏季休業中に、第一回研究会を合同で実施し、十一月には、四校それぞれで授業研究会を開催しています。教職員は四校のいずれかに赴き、共に学び合っています。

二葉中学校小・中合同研究会のねらいは、次の二点です。

○豊かに発信する子どもへの育成に向けた授業実践と保護者・地域連携の在り方を学ぶ。

○これまでの実践をもとに、「話す」「聞く」「書く」能力を育成するために大切にすべき支援策を協議する。

コロナ禍に入り、このように大勢で集まる研究会は開催が難しくなりつつあります。実際に昨年度は、実施できなかったため、今年度は二年ぶりに開催が実現しました。

今年度は、二葉中学校区小・中合同研究会のねらいは、次の二点です。

○豊かに発信する子どもへの育成に向けた授業実践と保護者・地域連携の在り方を学ぶ。

○これまでの実践をもとに、「話す」「聞く」「書く」能力を育成するために大切にすべき支援策を協議する。

コロナ禍に入り、このように大勢で集まる研究会は開催が難しくなりつつあります。実際に昨年度は、実施できなかったため、今年度は二年ぶりに開催が実現しました。

今年度は、二葉中学校区小・中合同研究会のねらいは、次の二点です。

○豊かに発信する子どもへの育成に向けた授業実践と保護者・地域連携の在り方を学ぶ。

りの開催となりました。先日行われた研究会の概要をお知らせしたいと思います。

【第一回小・中合同研究会(八月二日)】

会場 矢賀小学校

〈前半〉講演会

講師

竹内発達支援コーディネーション代表

特別支援教育士スー・パーバイザー

竹内吉和 先生

テーマ

「授業づくりと学級づくりで誰にでもスバッとできる支援の方法」

例年であれば、広い会場に四校の教職員が集まり開催していましたが、

密を避けるために四教室に分かれての実施となりました。

講師がいらつしやる教室から、他の三教室にライブ配信を行いました。

ICT環境が整ってきたことで、今までできなかった方法で実施できるようになったことは、情報化の一つの成果であると思います。

竹内吉和先生には、児童生徒の学びを支える様々な方法について、二年前にも講演をしていただいています。

園庭ではセミやバッタ、赤トンボなどを追いかけて、命の大切さを肌で感じている子どもたちです。二学期の季節の変化に様々な発見をすることでしよう。栽培活動や、園庭の自然に触れる中での直接体験を大事にしていきたいと思います。

実りの秋、一人一人の成長の姿を確かめながら、美しい季節の移り変わりに心を寄せ、子どもたちとともに、遊びや生活をじっくり進め、さらに自己発揮できる環境を整えていきたいと思います。そのためにも安全安心な環境づくりは欠かせません。新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しながら基本的な対策を講じ、台風などの自然災害にも気を付けながら子どもたちが好奇心を全開にして、のびのびと生活できる居心地のよい場所づくりをしていきたいと思います。中対策期間以降に計画しています。

幼稚園のホームページや掲示板等でもお知らせしていますので、どうぞお気軽にご参加ください。

地域の皆様、保護者の皆様には、引き続き、矢賀幼稚園教育推進につ

なが、今年度はもう一歩踏み込んだ深い話をさせていただきました。

【後半】教科チーム別協議会

テーマ

○各校におけるあいさつの取組について

○十一月の授業提案における「話す力」「書く力」を育成するための活動について

二葉中学校での共通した取組「あいさつ」についての交流を行いました。教師が「あいさつ」動画を製作したり児童会が中心となって企画したりするなど、様々な取組案が出されました。また、十一月の各校の授業提案に向け、授業のねらいや流れを確認し、様々な意見交換を行いました。

子どもたちは、地域の中で育ち、成長していきます。今は別々の小学校



二葉中学校区小・中合同研究会の様子

に通っていますが、やがて多くの子どもたちが二葉中学校へと進学し、中山小学校、尾長小学校の子どもたちと共に学びます。

二葉中学校区にある学校の教職員が、場を同じにして研修を行い、価値観を共有して教育活動を行っていくこと、そして、育ってきた過程を多くの教職員が理解していることは、子どもたちが安心して中学校生活を送る上で大きな意味があると考えています。

子どもたちの未来に思いを馳せ、これからも地域の中でしっかりと連携を深めていきたいと思います。

広島市立矢賀小学校

校長 村中 真由美

幼稚園だより

「二学期が始まりました」

九月一日は二学期始業式です。夏休み明けの子どもたちは、久しぶりの幼稚園で友達や先生に話したいこ

とがたくさんあるようで、笑顔いっぱい、元気な子どもたちの声が響いています。今年の夏休みは、前半は猛暑、後半は台風九号に続く大雨で心配な日が続きました。また、東京オリンピックのニュースとともに新型コロナウイルス感染症拡大状況についても心配しながらの日々でした。家庭や地域で過ごした子どもたちも保護者の方も感染症対策が欠かせず、出かけることが少なかったり、出かける際には細心の対策をされたりという日々だったと思います。そのような中でも、子どもたちはいつもとは違う経験もし、家のお手伝いなどを頑張りとまわり大きくなってきました。夏休み前に配った「よいこのせいかつカレンダー」では、保護者の方の協力を得て、子どもなりに「お家の人の役に立つ」ことの喜びを感じながら奮闘した様子がかがえます。保護者の方の協力を得て、少しずつ自信をつけてきたようです。小さなことの積み重ねが大きな力につながり、芽生え始めた自信が、次への意欲を広げていくことと思います。

子どもたちが育てたヒマワリや夏野菜、アサガオなどが夏休みの間にぐんぐん生長しました。七月二十八日には夏季保育で、ヒマワリの開花を喜ぶ子供の姿が見られました。小さな手で植えた種から大きく育った花や実に触れ観察して、自然の不思議さを感じているようでした。



園庭ではセミやバッタ、赤トンボなどを追いかけて、命の大切さを肌で感じている子どもたちです。二学期の季節の変化に様々な発見をすることでしよう。栽培活動や、園庭の自然に触れる中での直接体験を大事にしていきたいと思います。実りの秋、一人一人の成長の姿を確かめながら、美しい季節の移り変わりに心を寄せ、子どもたちとともに、遊びや生活をじっくり進め、さらに自己発揮できる環境を整えていきたいと思います。そのためにも安全安心な環境づくりは欠かせません。新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しながら基本的な対策を講じ、台風などの自然災害にも気を付けながら子どもたちが好奇心を全開にして、のびのびと生活できる居心地のよい場所づくりをしていきたいと思います。中対策期間以降に計画しています。幼稚園のホームページや掲示板等でもお知らせしていますので、どうぞお気軽にご参加ください。地域の皆様、保護者の皆様には、引き続き、矢賀幼稚園教育推進につ

いて、温かいご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

九月の予定

1日(水) 始業式

8日(水) わくわくランド

13日(月) うさぎルーム

14日(火) コンサート

15日(水) わくわくランド

9日(木)・22日(水)・30日(木)

「なかよし広場」

*予定は感染症等の状況により変更することがあります

広島市立矢賀幼稚園

園長 木村みゆき



矢賀幼稚園HP

児童館だより

今年の夏は、オリンピックでの日本の選手の活躍に感動しました。

開催が延期され、このコロナ禍の中での開催に感謝の気持ちと述べる選手がたくさんいたことが印象的でした。また、競技以外のところで個性あふれる実況についても話題になり

ました。今は、すぐにネットなどで賛否両論が起りますますが、新鮮に感じられるものも多くあり、楽しくTV観戦しました。

これから成長していく子どもたちが好きなもの、熱中できるものに出会えて楽しいこと、嬉しいこと、苦しいことたくさん経験できるといいなと思えました。

児童館では、正にこの暑い夏、自然に触れたり、工作をしたりして過ごしました。

おくらやあさがおを観察したり、バッタのえさに紫蘇の葉を入れたり、めだかの水替えをしたりしました。熱中症の危険性があることから、遊戯室での遊びはほとんどできませんでしたが日陰で泥団子作ったりして気分転換も図りました。

大きな声を出して、のびのびと遊べる日が待ち遠しいです。



広島市矢賀児童館

こんにちは 保健師です

こんにちは、酷暑や大雨特別警報が出るほどの長雨など、落ち着かない八月でしたが、皆さん、夏の疲れはでていませんか？

九月は大人も子どもも疲れが出る季節です。コロナ対策で、思うように外出できない中、子どもたちは夏休みで生活リズムが崩れがちになり、夏祭りや花火大会などの夏の行事も中止となり、心身ともに疲れやストレスが溜まっているのではないのでしょうか。日頃の生活にひと工夫して、夏休みの疲れを元気に乗り切ってくださいね。夏から秋にかけて体を慣らしていきましょう。

③ めるめのお湯で入浴して、寝つきをよくしましょう。テレビやスマホは寝る前に見つめると脳が興奮しますので控えましょう。

④ 残暑対策と冷え対策

まだまだ残暑が厳しいため、エアコンを上手にかけて熱中症予防をしましょう。また、朝晩は気温が下がるため、衣類や掛物で調整して風邪を引かないようにしましょう。

東区地域支えあい課

保健師 古川 智美

082(568)7731

社会福祉協議会へ

温かいご寄付

ありがとうございます

この度、矢賀学区在住の匿名希望の方から社会福祉事業推進のために金一封を本会にご寄付いただきました。

厚くお礼申し上げます。

ご寄付いただきましたご芳志は、町内の住民福祉のため有効に使用させていただきます。

矢賀学区社会福祉協議会

会長 山本 和登

② バランスのよい食事 一日3回しっかりと食べましょう。朝ご飯を食べることで体を活動モードにするスイッチが入ります。

① 軽い運動や遊び 手押し車や体登りなどの親子遊び、ラジオ体操、ウォーキングなど体を動かすことで睡眠の質を上げたり、血行を良くして胃腸の消化吸収を高めましょう。